

## 秦野市情報化推進委員会令和5年度第1回会議（会議概要）

日 時	令和5年9月5日（火）午前10時00分～午前11時10分	
会 場	秦野市役所 3A会議室	
出 席 者	委員	浅川委員、岡本委員、小山委員、岩崎委員、安藤委員、長瀬委員（8名中6名出席）
	事務局	森谷デジタル推進課長、西澤課長代理（デジタル推進担当）、古木課長代理（情報システム担当）、村上主任主事
議事内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 秦野市情報化推進委員会について</li> <li>3 議題 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 正副会長の選任について</li> <li>(2) はだのICT活用推進計画の進行状況について <ol style="list-style-type: none"> <li>ア 新規事業及び見直し事業について</li> <li>イ 個別事業の進行状況について</li> <li>ウ 計画に関する意見について</li> </ol> </li> </ol> </li> <li>4 その他</li> <li>5 閉会</li> </ol>	

次 第	会 議 概 要
開 会	（デジタル推進課長） ・開会のあいさつ
委嘱状の交付 資料確認	（事務局） ・委嘱状の交付（机上配付及び郵送） ・秦野市情報化推進委員会についての説明 ・配布資料の確認
委員 あいさつ	（各委員） ・自己紹介
事務局 あいさつ	（事務局） ・自己紹介

次 第	会 議 概 要
<p>議題 1</p>	<p>正副会長の選任について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 互選により浅川委員を会長に決定</li> <li>・ 浅川会長あいさつ</li> </ul> <p>以下、浅川会長が議長となり議事を進行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 互選により山口委員を副会長に選任</li> </ul>
<p>議題 2</p>	<p>はだの I C T活用推進計画の進行状況について (事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資料に基づき説明</li> <li>・ 説明内容について委員名簿順に質疑応答を実施</li> </ul>
<p>意見 岡本委員</p>	<p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ マイナンバーカード交付事務の円滑化について、神奈川県は交付率が全国的にも下位となっている。今後、高齢者や障害者等まだカードを保有していない方への普及啓発が重要と考えるが、どのような対策を考えているか。</li> </ul> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 対策としては、「出張申請おたすけ隊」というサービスを戸籍住民課で実施している。</li> </ul> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「出張申請おたすけ隊」はどのようなサービスか。</li> </ul> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公民館もしくは自治会から要請がある場合、その場所までタブレット端末を持参し、写真撮影も含めてその場でマイナンバーカードの交付申請を行えるサービスになる。申請された方からは好評をいただいております、今後も引き続き実施していく。</li> </ul> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市役所まで足を運ぶ事が億劫な方もいるため、そのようなサービスは今後も実施していただきたい。</li> <li>・ 行政手続オンライン化について、「自治体 D X 推進計画」に記載されている重点取組事項 27 手続はすべてオンライン化を実施しているか。</li> </ul>

次 第	会 議 概 要
	<p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施しているものの、申請件数は少数にとどまっているため、今後の申請件数の増加を課題としてとらえている。</li> </ul> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年度までに168手続のオンライン化を実施していくとの説明だが、どのように進めていく方針か。</li> </ul> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・申請件数の多い手続等、市民にとってより有益になることが想定される手続からオンライン化に取り組んでいる。加えて、新たな手続については、原則としてオンライン化に対応することとしている。</li> </ul> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文書管理システムの導入について、紙資料はすべて電子化し、電子申請システムでの申請も本システムにおいて行っているのか。</li> </ul> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原則として電子化しているが、工事図面等、容量が膨大となる資料やマイナンバー関係の書類等は、例外として紙資料を用いることとし、電子化と併用して運用している。</li> <li>・電子申請システムでの申請については、申請データを一覧化できる機能があり、原課において入力確認を行っている。その後、文書管理システムに一覧化したデータを添付し、承認を得る運用としている。ただし、同じ申請において、紙資料での申請も継続して受付けているため、紙で提出された申請様式を電子化して添付するケースもあり、申請の性質ごとに対応しやすい方法で運用を行っている。</li> </ul> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手数料等のキャッシュレス化の推進について、都市計画図や情報公開請求等、複写における手数料についてもキャッシュレス化を行うのか。</li> </ul>

次 第	会 議 概 要
	<p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回導入を予定しているキャッシュレス決済レジについては、戸籍住民課及び資産税課で発行する証明書関係を予定している。来年4月から稼働を予定するタッチパネルコーナーは、当初は現金での運用だが、キャッシュレス化もできるよう今後検討していきたい。</li> </ul> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャッシュレスを導入した場合、従来の現金とキャッシュレスと職員の対応が増加するため、研修など事前の準備を念入りに行っていただきたい。</li> </ul>
<p>意見 小山委員</p>	<p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTを活用し、業務を改善していく中で、既にICT化を行っている業務でも改善が見込める項目、日常業務を行う中で改善項目が見つかるもの、改善項目が見込めるものの前例踏襲を継続している業務及びまだ改善項目があるものの発見できていない業務があるかと思われる。その中で職員への研修をはじめとして、支援できることがあれば行っていきたい。</li> </ul> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題の発見においては日々意識しながら業務に取り組んでいきたいと考えている。その中で御支援いただく項目がある際は、お願いしたい。</li> </ul>
<p>意見 岩崎委員</p>	<p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・引っ越しワンストップサービスとはどのようなサービスか。</li> </ul> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国が提供するオンラインサイト「マイナポータル」において、マイナンバーカードを使用し、転出時期、場所等を入力することで転出入手続が行えるもの。市外へ転出する場合、従来は転出元と転出先の役所へ出向く必要があったが、転出先のみ出向くことで手続を済ませられるようになったもの。</li> </ul>

次 第	会 議 概 要
	<p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「はだのWEBマップ」に掲載されている地理情報について、自治会の活動において利用しているが、印刷や印刷物に書き込みを行っても問題ないか。</li> </ul> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題ない。</li> <li>・今後更新を予定している地理情報システムにおいては、利用者がシステム上で書き込みを行える機能を有している。</li> </ul> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会のICTの取組として、自治会のHPを作成するという取組があるが、進捗はどのようなか。</li> </ul> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・所管課となる市民活動支援課にヒアリングを行った際、現在、「いちのいち」という自治会向けの広報、回覧板の電子化データ掲載を行えるアプリを提供しているが、自治会のHPを作成する場合、このアプリとの区別をどのようにしていくかが課題となっているため、検討中の段階となっている。</li> </ul> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難行動要支援者システムについて、現在は要支援者の住所、氏名等が記載された資料が自治会には配布されるが、その他、緊急連絡先、緊急時の対応要領といった情報も追加されるという認識で良いか。</li> </ul> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本システムは、今後プロポーザルによりシステム選定を行う予定。事業者が決定し次第、仕様の詳細について調整を行っていく。</li> </ul> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者向けデジタル活用講座について、デジタルの推進においてはスマートフォンの使用が基本となることから、スマートフォンの操作方法に慣れることが重要と考える。各携帯事業者に</li> </ul>

次 第	会 議 概 要
	<p>において講座を実施しているが、機種を購入を促されることもあるため、市が主体となり事業を実施してほしい。昨年度の参加者が273名ということで、まだ参加が見込まれる高齢者はいられると思われることから、回覧板等でより周知を行い、事業の拡大を行うことを要望したい。</p>
<p><b>意見</b> 安藤委員</p>	<p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者向けデジタル活用講座については、目標値を上回る参加者がいたことから広報は適切に行えていると考える。このような講座は講師側も人手が必要となり、一度に大人数の参加者は引き受けられず、実施回数を増やすしかないと推測する。</li> <li>・昨日、「かながわPay」の予算が終了するという案内を拝見したが、高齢者が置き去りとならないよう、このような講座で取扱うなどの取り組みをお願いしたい。</li> </ul> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講座に関しては昨年度、目標値を上回る御参加を頂いている。広報については市の広報紙等を通じて行っているが、1回あたりの参加者については、マンツーマンで対応を行う必要がある事から、大人数を引き受けることは難しい。このため、回数を増やし、それを継続していくことでなるべく多くの方に御参加いただくことを検討している。</li> </ul>
<p><b>意見</b> 長瀬委員</p>	<p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文書管理システム及び電子決裁の導入におけるKPIの設定はどのようなものか</li> <li>・計画に記載している各個別事業については、着実に進行しているという印象を受ける。</li> <li>・計画全般に言えることでもあるが、高齢者向けデジタル活用講座について、事務局の説明としては目標値を上回るということだが、本日の会議において数を増やしていくべきとの指摘もあることから、どのように目標を設定しているのか伺いたい。</li> </ul> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文書管理システム及び電子決裁の導入におけるKPIの設定については、先程御説明した電子化に向かない書類を除き、電子</li> </ul>

次 第	会 議 概 要
	<p>化が可能な書類においては100%電子化を行うことを目標としている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>計画の目標値設定について、本日の会議資料として添付している進行管理シートにそれぞれの事業の目標と実績を記載している。年度ごとに各個別事業の自己評価を行い、このような会議での御意見や、庁内のICT推進会議本部会での意見等も踏まえながら、PDCAサイクルを持って見直すケースもある。</li> </ul> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>マイナンバーカードをはじめ、個人情報への意識が高まっている情勢だが、秦野市において個人情報に関する市民からの声はあがっているか。</li> </ul> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>デジタル推進課に直接声は届いていないが、マイナンバーカードにおいて諸問題がある昨今、カードを返納される方は月に10名未満ではあるものの一定数いらっしゃるため、御不満をお持ちの方はいられると捉えている。</li> </ul> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>可能であればカードを返納される方に対するケアをどのようにしていくかが今後の課題と思う。</li> </ul>
<p><b>意見</b> 浅川委員</p>	<p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>行政手続のオンライン化はかなり進んでいると思う。それに伴う高齢者向けデジタル活用講座も活発に行っている。高齢者はスマートフォンの操作に慣れてもオンライン申請は怖くてできないという場合もあるため、こちらのサポートも行っても良いと思う。講座において人員の追加が必要な際は、大学でも支援できることがあると思われるため、お声掛けいただきたい。</li> </ul> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>デジタルデバイドの解消については、講座を通して今後も引き続き行っていくとともに、「出張申請おたすけ隊」を含めた窓口対応時に適切なフォローを行いたい。</li> <li>高齢者向けデジタル活用講座の開催時、参加者は周りの方との</li> </ul>

次 第	会 議 概 要
	<p>コミュニケーションも楽しそうな印象を受けている。学生の方にもお手伝いいただくことで、世代を超えたコミュニケーションの場になる可能性もあるため、大学との連携について検討をしていきたい。</p>
<p>その他</p>	<p>特になし</p>
<p>閉 会</p>	<p>(事務局) ・会議参加のお礼及び閉会のあいさつ</p>